

# 発泡スチロールでキャラ造形

## エイテクノデザインが事業強化

発泡スチロールの設計開発などを手掛けるエイテクノデザイン(本社春日井市御幸町2の4の31、加納隆司社長、電話0568・31・7511)は、発泡スチロールを使ったキャラクターの造形サービスを強化する。キャラクター本体のほか、キャラクターをモチーフにしたギフト用の箱も作ることができる。発泡スチロールは金属や木材などと比べ加工がしやすく製作費も抑えられる。企業や自治体、イベント関連事業者などにアピールし、需要を掘り起こす。

(尾東・天野こず重)

### 企業やイベント関連に提案へ

「オリジナルキャラクター造形サービス」として展開する。店舗やイベント会場に設置する等身大程度の大きさから、中を空洞に成型し、特産品やおもちゃなどを入れるギフトケース用の小さなものまで、大きさは自由。

「オリジナルキャラクター造形サービス」として展開する。店舗やイベント会場に設置する等身大程度の大きさから、中を空洞に成型し、特産品やおもちゃなどを入れるギフトケース用の小さなものまで、大きさは自由。

水性塗料で着色することも可能だが、過去に手掛けた九州地方のキャラクターのギフトケースでは、あえて着色せずに白色のまま提供する。購入者が色を塗って遊べるようにしたこと好評を得ているという。



発泡スチロール製のキャラクターを手にする加納常務

「は2010年から開始した。当初は依頼があった場合のみ対応していたが、試作品製作に必要なマシンングセンターなどの加工機が活用できることや、1点だけの発注に対応できる競合メーカーが少ないことから、同サービスを積極的にアピールすることにした。現在、春日井商工会議所のオンライン展示会「かすがいeビジネスフォーラム」に出展している。

加納賢一常務は「細かいニーズを探り、活用方法を積極的に提案していきたい」と話している。

